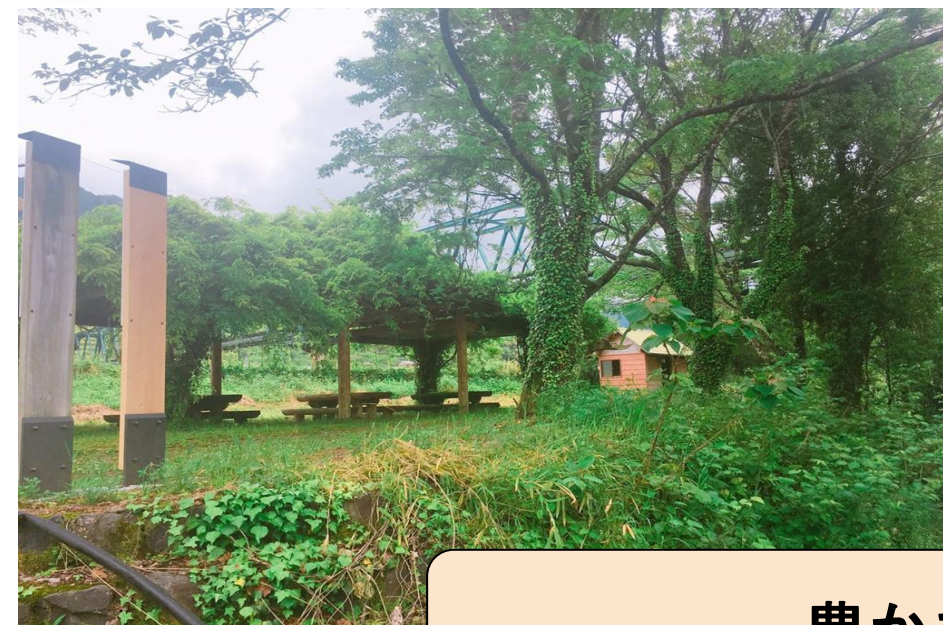


高知家 super presentation

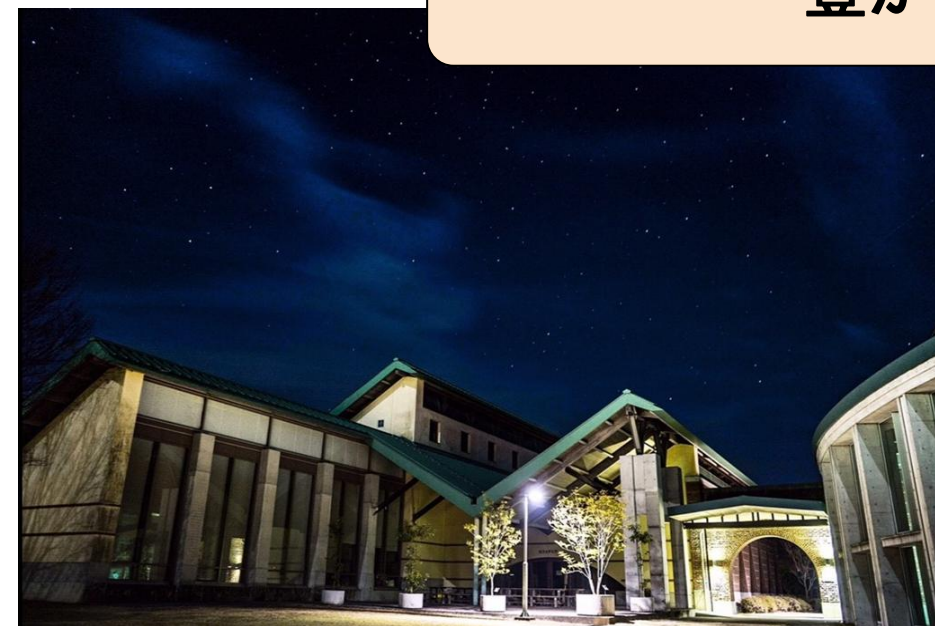
スーパー プレゼンテーション



グループ名 : Glow with UP
高知大学 岩瀬 誠司
高知工科大学 山村 果南



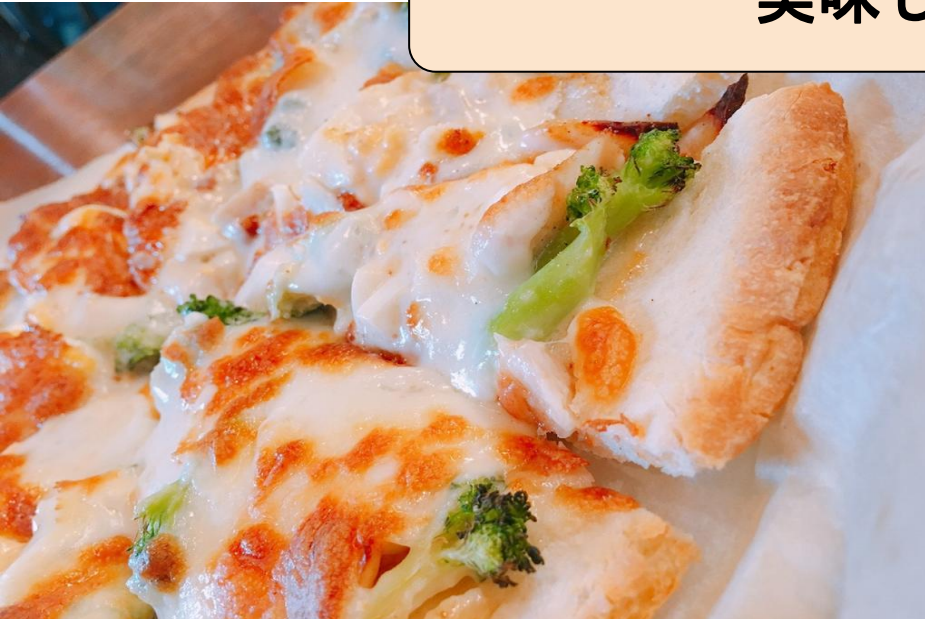
豊かな自然



私たちは高知県が大好きです



美味しいご飯





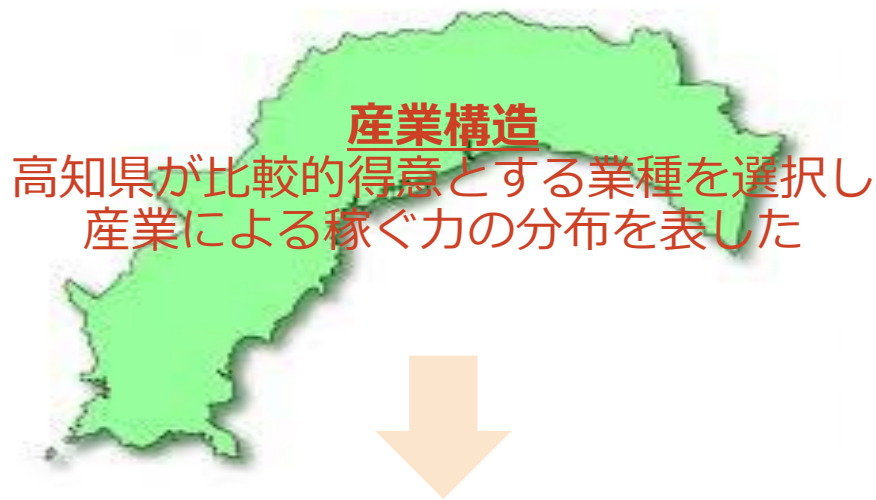
人の温かさ



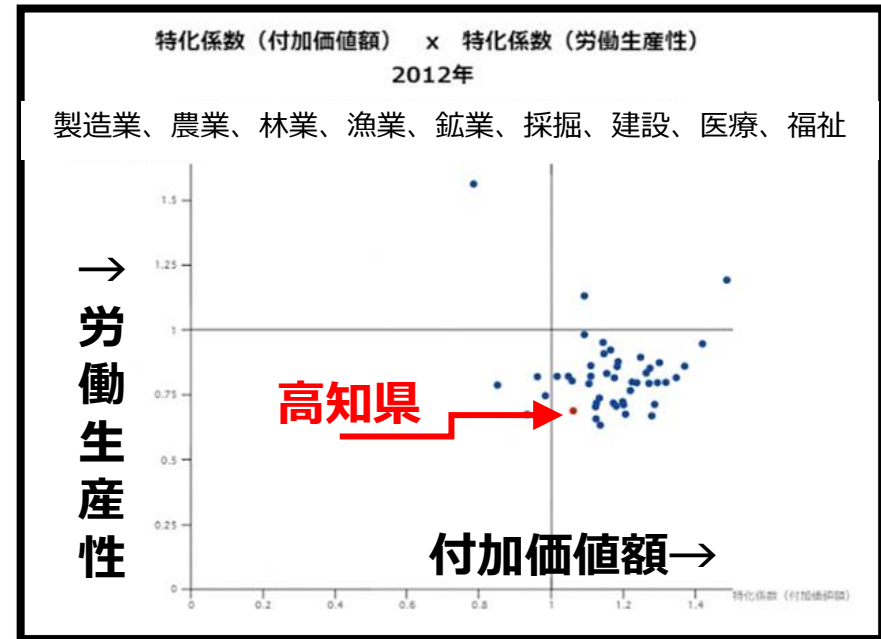
写真 1

写真引用
https://www.google.co.jp/search?q=%E5%9C%9F%E4%BD%90%E3%81%AE%E3%81%8A%E5%AE%A2&source=lnms&tbn=isch&sa=X&ved=0ahUKEwjmnCcqQovXA hXMNpQKHfsBBuwQ_AUICigB&biw=1360&bih=637#imgrc=wqkZIGNgTCf1zM:

高知県存続の危機??



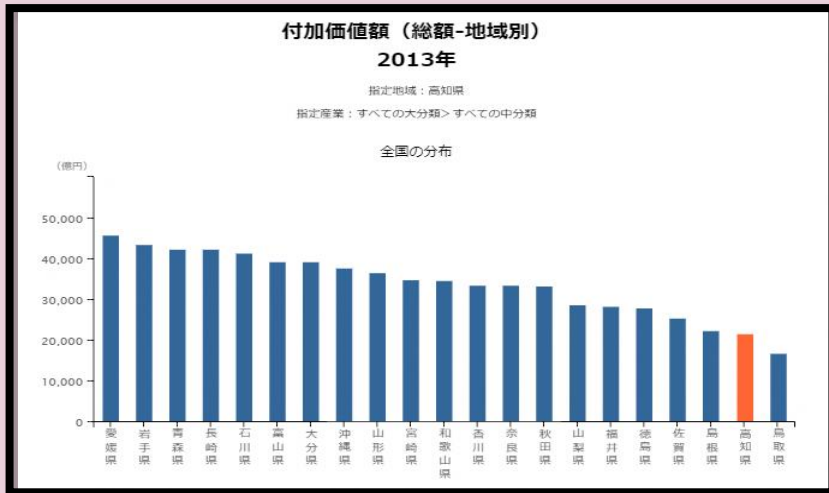
目立った産業がない! ?



図表1 RESAS 産業構造マップ→稼ぐ力分析



課題がいっぱい 高知県



図表2 RESAS: 経済循環マップ→生産分析→付加価値額

付加価値総額

- 1位 東京: 約86兆6000億円
- 2位 大阪: 約34兆2500億円
- 46位 高知: 約2兆1500億円

人口ピラミッド

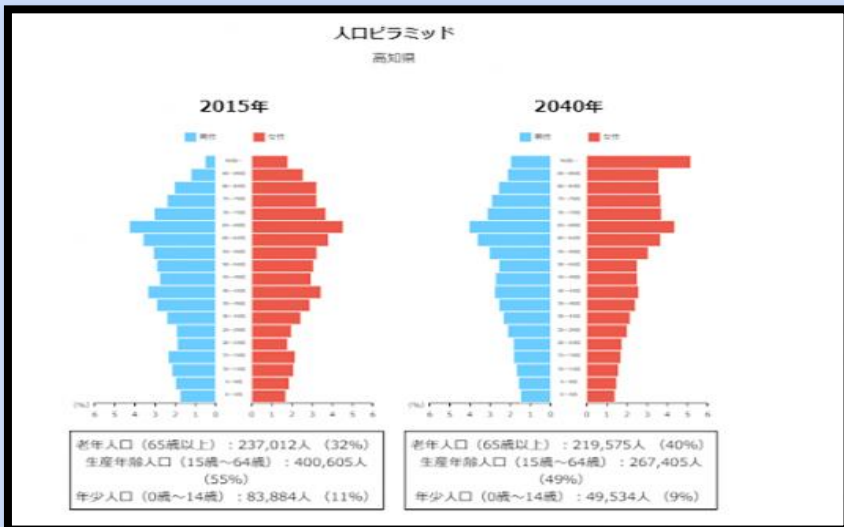
高齢率

2015年: 32% 2040年: 40%

労働人口率

2015年: 55% 2040年: 49%

産業・生産性がない
生産する人口もいない

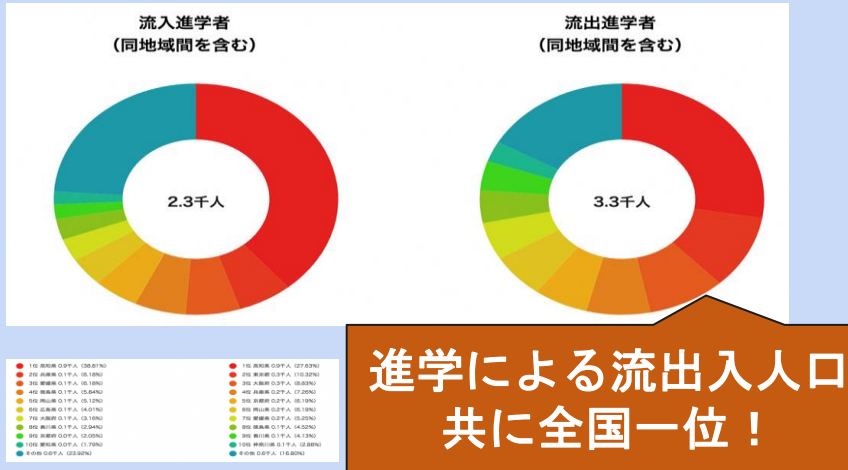


図表3 RESAS 人口マップ→人口構成



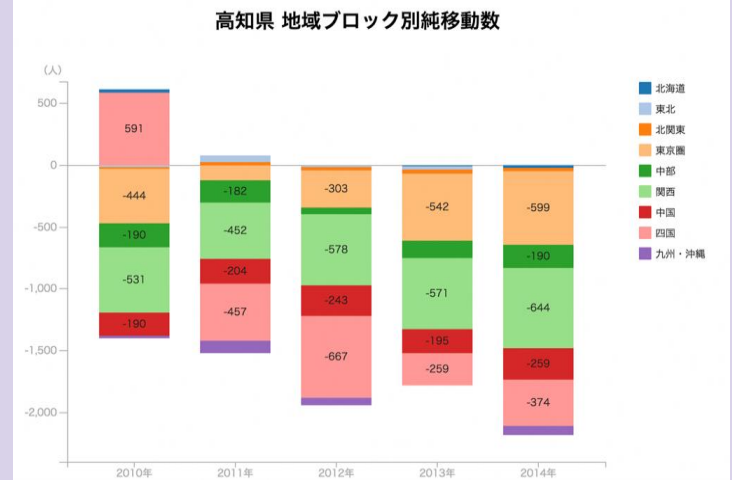
高知県の人口の流入入

1 : 進学時



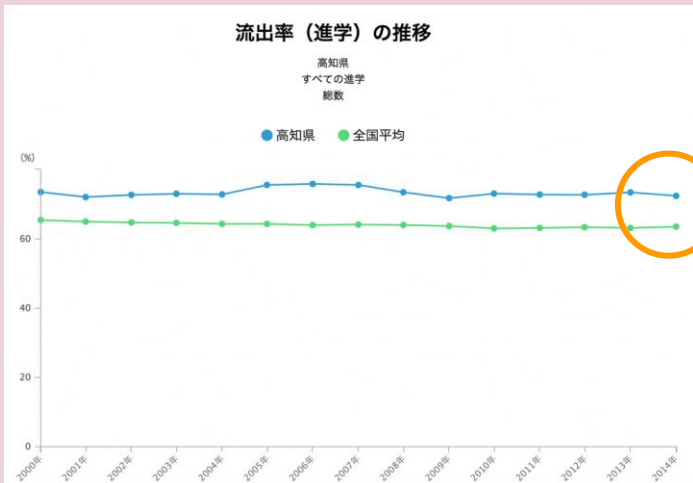
図表4 RESAS:人口マップ→新卒者就職・進学→都道府県間の流入入状況

2 : ブロック別

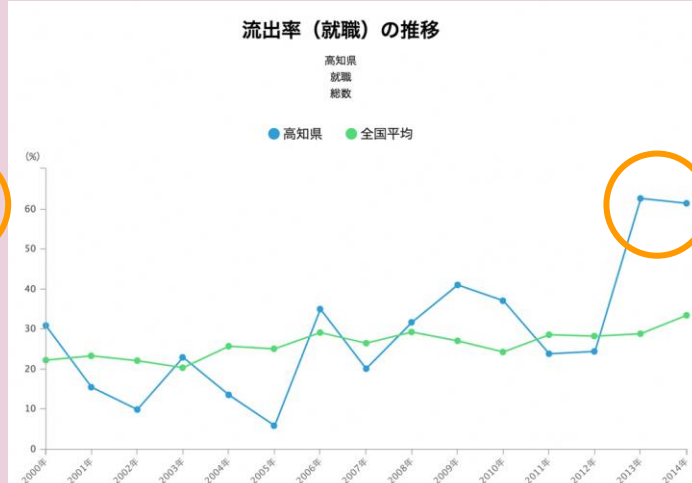


図表5 RESAS:人口マップ→新卒者就職・進学→地域ブロック純移動数

3 : 流出率



図表6 RESAS: 人口マップ→新卒者就職・進学



図表7 RESAS: 人口マップ→新卒者就職・進学

地元進学率
27.63%

地元就職率
38.70%

全国平均よりも
若者流出が多い。

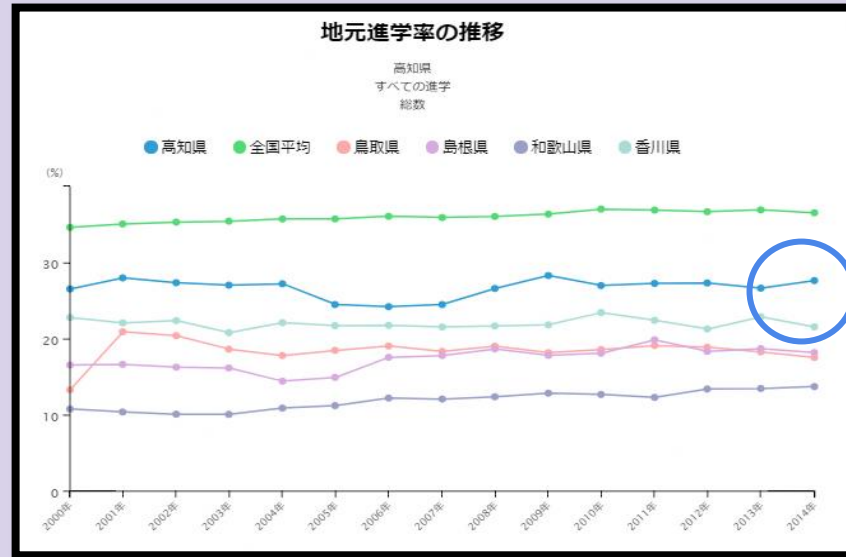
高知県の人口の流入

比較可能な地域の選別・分析

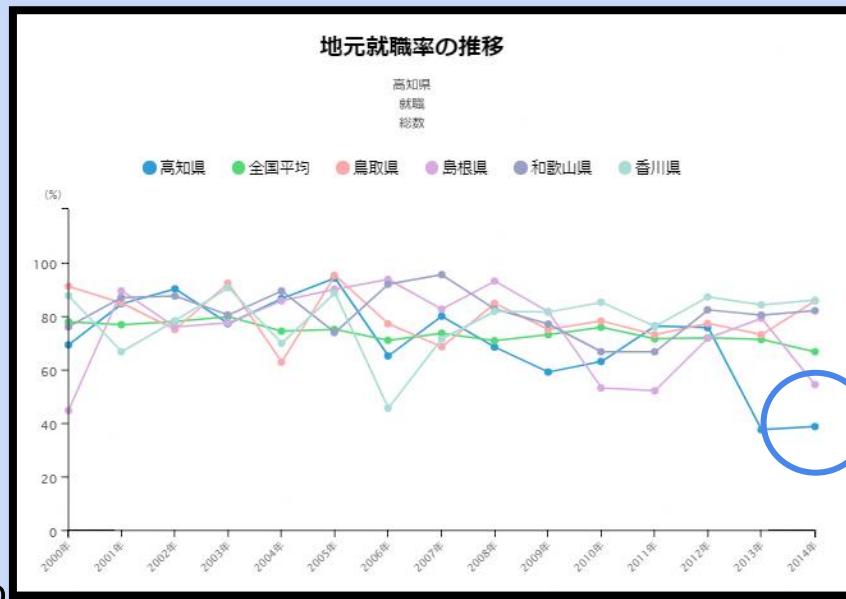
地元大学進学ランキング

合計		
出身高校の所在地	地元進学率	地元大学進学者数
1 愛知	71.4%	27,288
2 北海道	67.1%	13,794
3 東京	65.7%	49,926
4 福岡	64.6%	14,741
5 宮城	57.4%	5,827
6 大阪	56.3%	26,461
7 沖縄	54.3%	3,311
8 広島	52.5%	7,698
9 京都	50.8%	7,879
10 兵庫	45.6%	13,323
31 大分	22.1%	944
32 栃木	22.0%	2,028
33 高知	20.9%	577
34 滋賀	20.8%	1,435
35 三重	20.3%	1,618
36 山形	20.2%	856
37 茨城	19.1%	2,852
38 福島	18.9%	1,451
39 岐阜	18.9%	1,752
40 富山	17.7%	800
41 香川	17.6%	785
42 長野	17.1%	1,568
43 島根	15.9%	417
44 奈良	15.1%	1,197
45 佐賀	13.9%	492
46 鳥取	13.3%	286
47 和歌山	11.2%	490
その他		
計	43.7%	26,000

地元大学進学率ランキング
最下位の和歌山県と
地域性、母数が類似する
香川県・島根県・鳥取県とを比較



図表9 RESAS:人口マップ→新卒者就職・進学 高知・鳥取・島根・和歌山・香川・全国平均比較



図表10 RESAS:人口マップ→新卒者就職・進学 高知・鳥取・島根・和歌山・香川・全国平均比較

高知県



データ分析からわかること

高知の課題

- 経済規模は小さい
- 目立った産業がない
- 少子高齢化
- 生産労働人口の減少

高知の人口流出

進学時人口流出全国一位。



高知の若者が県外へ

地域比較から

比較可能な地域で比較した場合
高知県の地元進学率は比較的高い



高知県の地元就職率は低くなる。



県内3大学就職アンケート

Q:あなたは大学卒業後高知で就職したいですか？

Q:その理由は何ですか？

アンケート対象者	
高知大学	30人
高知県立大学	24人
高知工科大学	48人
全数	102人

県内出身者	33人
県外出身者	69人

はい	21人
いいえ	51人
どちらとも言えない	30人
全数	102人

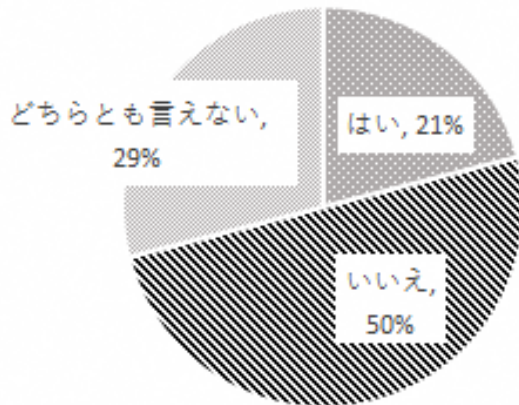
“いいえ”回答者の属性

県内出身者	12人
県外出身者	39人

アンケート回答者の
3分の1が高知出身者
“いいえ”回答者の
3分の2人が県外出身者

どうやって
高知県にとどめるか

Q:あなたは大学卒業後
高知で就職したいですか？



図表 1.1 アンケート集計

図表 1.2 アンケート集計 2

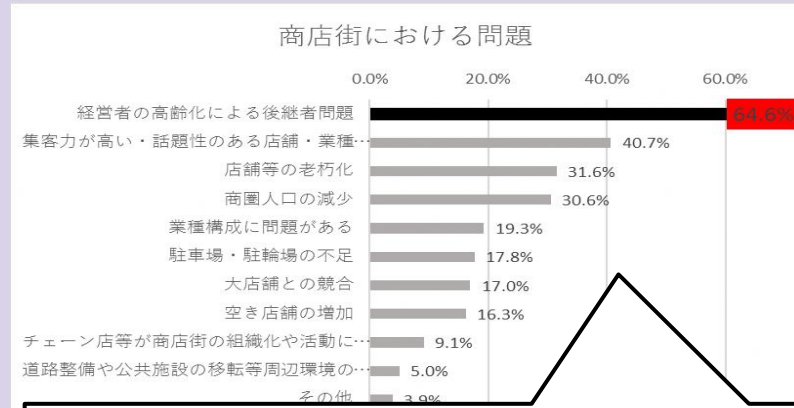
回答の主な理由	
はい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高知が好き ・ 高知で働きたい ・ 風土が気に入った ・ よさこいをしたい
いいえ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の便が悪い ・ 地震、災害への懸念 ・ 仕事がない ・ 賃金が安い
どちらとも言えない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高知にのこりたいけど、家族や結婚のことを考えたら・・・ ・ 高知のことをまだよく知らない ・ まだ迷っている

理由に関して、地域性は見られなかった。



企業状況

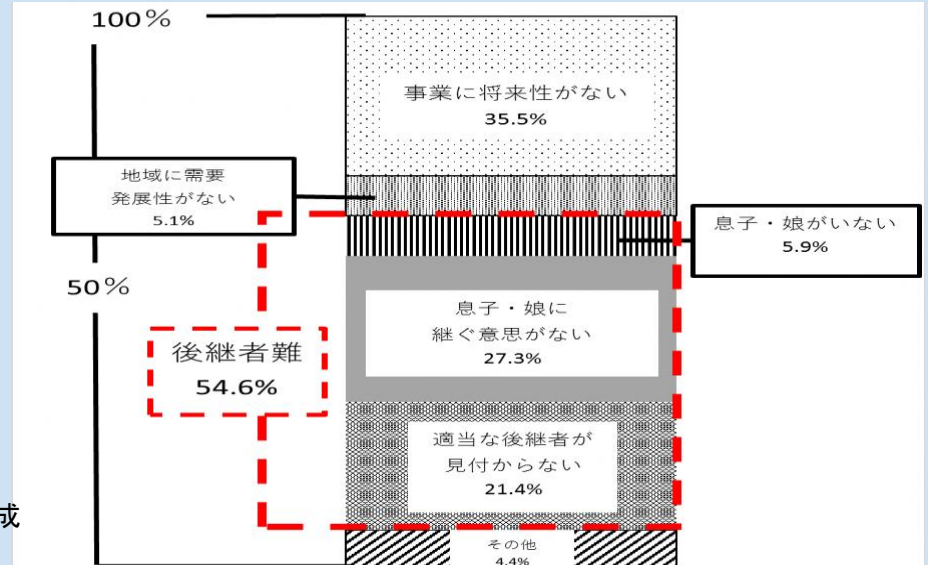
商店街における現状



経営者の高齢化による後継問題 64%

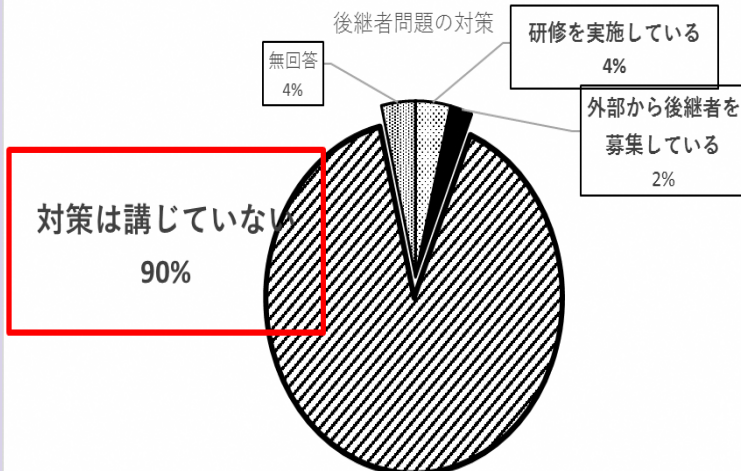
図表 1 3 中小企業庁、『商店街事業調査報告書』（平成28年）より作成

小規模事業者の廃業理由



図表 1 4 中小企業庁、『商店街事業調査報告書』（平成28年）より作成

後継者問題への対策と業種構成における問題について



図表 1 5 中小企業庁、『商店街事業調査報告書』（平成28年）より作成

日本全国的にも高齢化による事業承継に課題

高知県の経営者の平均年齢



図表 1 6 『全国社長分析』（帝国データバンク）より引用

ここまでのまとめ

課題いっぱいの高知県
進学時に県外へ若者が出ていってしまう
一方で進学を機に高知にやってくる若者もいる
高知で就職する若者は少ない
企業の若返りが図れない
若手経営者が少ない
将来の担い手がいない
産業の衰退
税収が減る
公共サービスが。。。

-
-
-

高知県存続の危機！？



提案 高知家super presentation



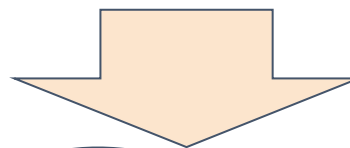
高知県のこと、
高知にある企業のこと
もっと知りたい

気軽に相談できる
大人に出会いたい
そんなコミュニティーが
欲しい



何かやりたいけど
何をしたらいいか
わからない！

高知で
挑戦したい！



- ・若者とのマッチング
- ・若者の後押し
- ・コミュニティーづくり



高知定住のカギ

高知大学の調査から

よさこいに関わった学生は

就職等で高知に残る割合が高い！！

高知大学よさこい4チームメンバーの

46%が卒業後の生活として高知を選択した。

高知を知るきっかけなど
ちょっとしたきっかけを与えることで
高知を選択する学生は増える！！

若者が発言でき、一歩踏み出せる
それを応援する仕組みが必要



高知大学地域連携推進センター(高知市)の川竹大輔特任准教授は、高知を代表するイベント、よさこい祭りに参加した高知大生の県内定着率が高い傾向があるとの調査結果をまとめた。県や経済界は大学生の県内就職率向上を掲げており、結果が参考になりそうだ。川竹特任准教授は、2016年夏のよさこい祭りに参加し同じ年度に卒業した

よさこいに参加
土佐定着の証し?

高知大調査、率高い傾向

高知大の学生を調査した。就職などで県内に残った対象は4チームの男女計26人。県外出身でも4割あった。高知大全体の県内就職率は、46%にあたる12人が

今年も多くの学生が参加したよさこい(高知市)

祭り通じて
地域に愛着

は15年度が25%、16年度が28%。大学院への進学率が約1割のため、よさこい参加者の定着率が高い傾向がみられた。

川竹特任准教授は「今後より多くのデータを集める必要があるが、よさこいを通じ学生が地域に愛着を持ち残ってくれることが実感できる数字」と話す。来年度の講義ではよさこいを取り上げ、波及効果を調べる。

高知家スーパープレゼンテーション

1



写真 2

2



写真 3

3



写真 4

4

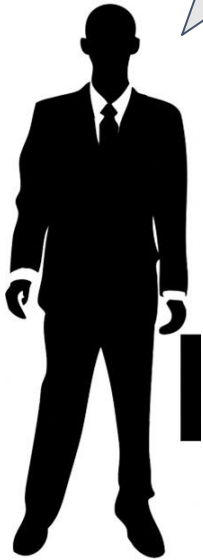


写真 1



①プレゼンテーション

夢A
「アプリ開発
したい」



夢B
「農業で成功
したい」



夢C
「ファッション
ショー開催」



夢D
「VRゲーム大
会」



夢E
「はちきん女
子会したい」



※夢は例です。

高知家の高知県のためのプレゼン大会

高知県を思う人が「夢」をプレゼン！
立場や実現可能性など、関係なく、
自分がしたいことやりたいことを、発表する



②ディスカッション

意見を好きに出す

否定しない

みんなで話す

バカみたいなこと
でも



興味のある「夢」の場所でディスカッション！

「夢」を踏まえて、どうやってその夢を叶えるのか
実現可能性など関係なく話し合う



③みんなで共有



ディスカッション内容を各グループでの共有

話し合った内容をプレゼンターではない人が
全体に向けて発信する。
各グループ内容の共有

④懇親会

大懇親会

自分のことであったり、
殻を破った状態での懇親会で
「高知家」のつながりを深める場



理想の未来



学生の想い、社会人の想い、考えていることなど
お互いのことを知るきっかけができる。

本当の意味での「高知家」になれる
きっかけの場所を提供すること

自分を発信して
応援してくれる人ができる
第2のふるさとこうち

まさしく“高知家”になることを目指す。



ご清聴ありがとうございました。



グループ名 : Glow with UP
高知大学 岩瀬 誠司
高知工科大学 山村 果南

データ引用 : RESAS

図表 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 9, 10

データ出典 : 中小企業庁、『商店街事業調査報告書』(平成28年)

よりグラフ作成 図表 13, 14, 15

グラフ引用 : 『全国社長分析』(帝国データバンク)より引用 図表 16

写真引用 : <http://kamacon.com/schedule/category/%E5%AE%9A%E4%BE%8B%E4%BC%9A/>

https://www.google.co.jp/search?q=%E5%9C%9F%E4%BD%90%E3%81%AE%E3%81%8A%E5%AE%A2&source=lnms&tbnm=isch&sa=X&ved=DahUKEwimncCggovXAhXMNpQKHfs8BuwQ_AUICjtB&biw=1360&bih=637#imgrc=wakZIGNgTCf1zM

写真 1, 2, 3, 4

新聞記事引用 : 2017年9月23日 日本経済新聞四国版 図 1